

レーザー墨出し器

LVG-8CF

取扱説明書（注意事項編）



使用方法動画

ご使用前に必ずお読みください

- このたびはアクスブレーンレーザー墨出し器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書を必ずお読みになり、実際に本製品を操作しながらご確認下さい。また本書を大切に保管して下さい。
 - ご使用の前に本機ならびにすべての付属品がそろっているかご確認下さい。
 - 取扱説明書の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。
 - 取扱説明書の図は説明を分かりやすくするために、実際とは多少異なる場合があります。
 - 製品の外観及び仕様を改善の為予告なく変更する場合があります。

安全・使用上の注意事項

本製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書では注意事項を次のように使い分けています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、ご使用前によくお読みの上必ずお守りください。

△警告

取り扱いを誤ると使用者が死亡または障害を負う可能性のある内容のご注意。

△注意

取り扱いを誤ると使用者が傷害を負う可能性または物損事故が発生する可能性のある内容のご注意。

注

製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

△警告 ■警告に関する事項

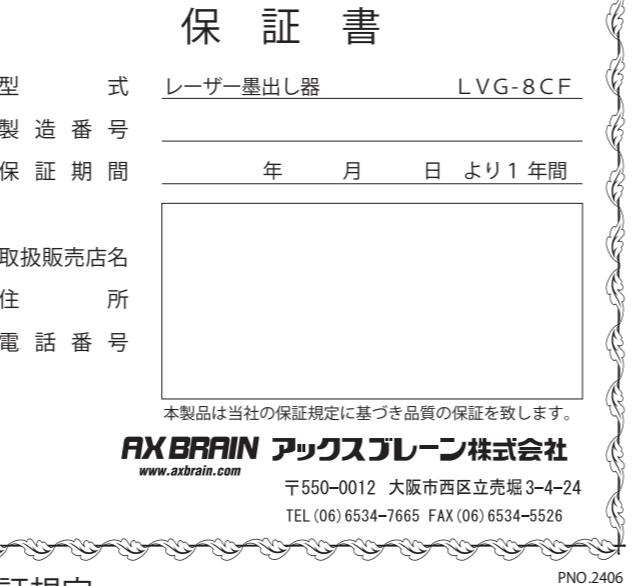
■レーザー光に関する事項

本機はレーザー光を投射します。レーザー安全基準（JIS C6802：2018）のクラス2に準拠していますが、以下の内容に注意してください。

- ① 光学器具で直接レーザー光を見ないでください。
望遠鏡やルーペなどでレーザー光を直接見ると危険です。
- ② レーザー光を直接のぞかないでください。
- ③ レーザー光の光路は眼の高さを避けるようにしてください。
- ④ レーザー光の光路に立ち入らないようにしてください。
- ⑤ レーザー光の光路に反射物を置かないでください。
- ⑥ レーザー光を他の人に向けないようにしてください。
レーザー光を連続して見ると、視力傷害を起こすことがあります。
- 傷害が疑われる場合は速やかに医師の診断を受けてください。

■作業環境・運搬に関する事項

- ① 収納ケースに本機を入れて持ち運ぶ場合は、収納ケースの掛け金を締めてください。本機が落としてケガの原因になります。
- ② 可燃性の液体・ガス・粉じんのある場所でご使用しないでください。
- ③ 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
- ④ 絶対に分解や改造をしないでください。
本機を分解、改造する際に感電や故障の原因となります。



保証規定

1. 本製品が故障した場合はお買上げ日から満1年間無償修理を致します。
お買上げ店または当社にお申しつけください。
2. 修理の際は必ず本保証書を添付の上お申しつけください。
ご提示のない場合は本保証書の無償修理期間中でも有償になります。
本保証書に取扱販売店名および購入日を保証期間の欄に記載してください。
記載のない場合は、無償修理にならなくなります。
3. 次の場合は保証期間中でも有償修理になります。
 - ・使用法の誤りや、落下・衝撃などによる故障
 - ・正規付属品以外のものを使用しての故障
 - ・泥、砂、水かぶりなどのによる故障
 - ・天災、火災などによる故障
 - ・当社以外の修理、改造された場合の故障
 - ・保管上や手入れの不備などによる故障
4. 電池などの消耗品、収納ケースなどの付帯品とそれらに起因する損傷、故障については本保証書は適用されません。

特徴

・レーザーモジュールは円錐ミラーを採用

一つのレーザーヘッド組から360°全周にわたり
レーザーラインを照射可能
水平高約8mm、出墨0mm、入墨約10mm 照射可能

・ブーストモード搭載 [新機能]

超高輝度のラインを10分間投射可能

・フラッシュモード搭載 [新機能]

ラインを点滅させることにより投射ラインの位置が
わかりづらい時、位置が見つけやすくなります。

・可動式ガラスカバー搭載 [新機能]

ガラスカバーの支柱部がレーザーの影となる対策として、
ガラスカバーを手動で回せる構造としました。
レーザーの影（シーム）を移動することができます。

・電源4ways 使用可能

専用リチウムイオン充電池、単3アルカリ乾電池×4本
AC100Vコンセント、市販のモバイルバッテリ

・LEVEL-OFF機能(自動補正OFF 傾斜照射モード)

LEVEL-OFF機能は、振子をロックした状態でレーザーライン光を
照射しますので任意の角度に傾斜したラインに墨出し作業をする
場合に利用できます。

主要機能

■本機

光源	緑色半導体レーザー
波長	510～530nm
光出力	最大10mW (JIS C6802:2018クラス2)
ライン幅	4mm/7.5m
ライン投射角	垂直ライン光360°、水平ライン360°(シーム箇所あり)
ライン光切替モード	垂直:消灯、V1、V2、V1+2 水平:消灯、点灯
ライン光照度切替	3モード:受光器(消灯)、高輝度(点灯)、ブーストモード(点滅)
とLED表示	電源投入時は高輝度モードよりスタート
指示方式	ジングル機構による自動補正方式
鉛直指示範囲	±3°(範囲外はライン光が消灯およびブザー吹鳴)
制動方式	マグネットダンパー方式
精度	水平・垂直 ±1.5mm/7.5m おおがね ±0.02°
電源(4ways)	専用リチウムイオン充電池、アルカリ乾電池×4本 専用ACアダプタ、市販のモバイルバッテリ(2A以上)
充電池充電時間	フル充電約4時間
電池低下警告	電源ハイロットランプ点滅/電池切れはレーザー光消灯
連続使用時間	ライン光明るさ リチウムイオン充電池時 乾電池使用時 高輝度モード 約17時間 約9時間 受光器モード 約22時間 約13時間 フラッシュモード 約22時間 約11時間 ライン光2本の時 高輝度モード 約9時間 約3時間 受光器モード 約12時間 約5時間 フラッシュモード 約12時間 約5時間 ライン光全点灯時 高輝度モード 約6時間 約1時間 受光器モード 約8時間 約3時間 フラッシュモード 約8時間 約2時間
その他の機能	LEVEL-OFF(傾斜照射モード)機能
使用温度範囲	-10～40°C
防塵防水性能	保護等級 IP54相当
寸法/質量	118×115×96mm, 0.8kg (本体)
三脚取付ネジ	M5/8(ベースプレートまたは三脚台座使用)
標準付属品	昇降台、三脚台座、ベースプレート、専用リチウムイオン充電池×2、乾電池ホルダ、専用ACアダプタ、USBケーブル、ターゲット、取扱説明書、収納ケース

※仕様値は使用環境条件等により異なります。

※仕様および形状などは改良のため変更する場合があります。

△注意 ■注意に関する事項

- ① 作業場は、整理整頓し、いつもきれいに保ってください。
ちらかっただい場所や作業台は、事故の原因となります。
- ② エレベータ三脚(別売品)に取り付けたまま移動しないでください。
転倒してぶつけたり、ケガの原因となることがあります。
- ③ 本機に強い振動・衝撃を与えないでください。
過度な衝撃は破損や性能低下をまねくことがあります。
- ④ 本機を移動させるときは、電源スイッチをOFFにしてお持ちください。
作業が終了したら電源スイッチをOFFにしてください。
- ⑤ 异常が認められた時は、本機をお使いにならないでください。
- ⑥ 運搬する場合は収納ケースに入れて運んでください。
- ⑦ 本機は必ず収納ケースに入れ、高温、多湿、振動、ほこりの多い場所を避けて保管してください。
- ⑧ 長い間ご使用にならない場合は、専用リチウムイオン充電池や乾電池を取り外してください。専用リチウムイオン充電池や乾電池から液が漏れ出して故障の原因になります。漏れ出した液体に不用意に触れないでください。
- ⑨ 電池ボックスの蓋はしっかりと閉じてください。
- ⑩ ACアダプタは専用ACアダプタをご使用ください。
- ⑪ 水滴や汚れがガラス面に残ったままご使用しないでください。
レーザー光射出窓のガラス面に水滴や汚れがあると、レーザー光が暗くなったり形状が変わることがあります。
- ⑫ グリーンレーザー光は視認性が高いため外部のガラス等の反射光や暗い室内では内部からの反射光が視認できる場合があります。
- ⑬ ご使用される人へレーザー光の危険性などについてご指導ください。



△警告 ■専用リチウムイオン充電池に関する事項

- ① 本機を雨ざらしにしたり、湿った場所でご使用しないでください。
電池ボックスに水が入り、専用リチウムイオン充電池が短絡する恐れがあります。
- ② 専用リチウムイオン充電池を水などで濡らさないでください。
感電・発熱・発火の原因となる恐れがあります。
- ③ 専用リチウムイオン充電池の端子部を金属などで接触させないでください。
短絡で発熱・発火・破裂の原因となります。
- ④ ご使用済みの専用リチウムイオン充電池は一般家庭用ゴミとして棄てないでください。
ゴミ収集車内で破裂し、発火・発煙の原因となります。
- ⑤ 専用リチウムイオン充電池は、火への投入、加熱をしないでください。
発火・破裂の恐れがあります。
- ⑥ 直射日光のあたる場所や火のそば、炎天下に駐車した車内など、高温になる場所でのご使用・保管・放置をしないでください。
発火・破裂の恐れがあります。
- ⑦ 専用リチウムイオン充電池に衝撃を与えたり分解・改造しないでください。
発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- ⑧ 専用リチウムイオン充電池を正しく充電してください。
 - ・専用ACアダプタとUSBケーブル(付属品)を使用してください。
 - ・周囲温度が40°C以上で充電しないでください。破裂・火災の恐れがあります。
 - ・換気のよい場所で充電してください。
 - ・充電中は布などで覆わないでください。破裂・火災の恐れがあります。
 - ・USBプラグは根元まで確実に差し込んでください。
 - ・本機を専用ACアダプタでご使用の際は乾電池ホルダーを取り外してください。故障の原因になる恐れがあります。
- ⑨ 子供の手の届かないところに保管してください。ケガの原因となります。
- ⑩ 電子レンジや高圧容器に入れないでください。
発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- ⑪ 専用リチウムイオン充電池が破損したまま使用しないでください。
感電・発熱・発火の恐れがあります。

△注意 ■専用リチウムイオン充電池に関する事項

- ① 専用リチウムイオン充電池は、充電完了または本機から外した後は、収納ケースに保管してください。
- ② 専用リチウムイオン充電池の接点に水分やほこりがつかないように注意してください。
- ③ 充電が完了したら速やかにUSBケーブルを外して充電を終了してください。

△警告 ■フラッシュモード時の光過敏性発作などの症状

- ① 光の点滅を見続けると光の刺激により吐き気、めまい、頭痛などを引き起こす可能性があります。特に暗い場所でのご使用はお控えください。
- ② 発作症状は複数の要因が重なって起こることも考えられますので、目が疲れを感じるような場合は投影されたレーザーラインから適度に視線を避けたり、まぶたを閉じて休めましょう。

■お手入れに関する事項

- ① レーザー光窓は光学ガラスを採用しているため、濡れたり汚れていると高精度の検出ができなくなることがあります。柔らかい布などでふき取ってください。
- ② 本機が汚れたときは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取ります。
その後、もう一度乾いた柔らかい布で水分をふき取ってください。
- ③ 本機を水洗いしないでください。故障の原因となることがあります。

注

アルコール、ベンジン、シンナーなどの揮発性のものは使わないでください。
(変色、変形、変質の故障の原因になります。)

③ 本機を水洗いしないでください。故障の原因となることがあります。

修理のご依頼をする前に

- Q1. レーザーが照射されない。または暗い。
A、乾電池の+、-は正しく装てんされていますか?
A、電池の残量は十分ですか? 電池を交換してみてください。
A、電池の個体差や環境により電源/パイロットランプが点滅しない
てもレーザーが暗くなる場合がありますので電池を交換してく
ださい。

Q2. レーザーライン光がぼやけて見える。

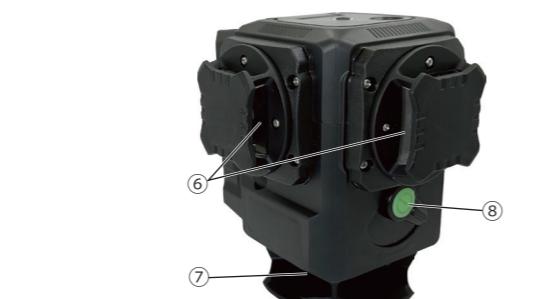
- A、レーザー光窓のガラスに結露はありませんか?
結露がなくなるまではしばらく時間をおいてください。
A、レーザー光窓のガラスに指紋やほこり、水滴などが付着してい
ませんか?
柔らかい布で軽く指紋やほこり、水滴をふきとてください。
A、電池残量が不足していませんか?
電池を交換してみてください。

Q3. レーザーライン光が太く見える。

- A、グリーンレーザーは視認性が高いため、ご使用環境により太く
見えるときがありますが異常ではありません。モードボタンを
操作して作業環境に合わせたライン光の明るさで作業してく
ださい。
特別付属品の受光器をご使用の場合は、受光器モードを選択し
てください。

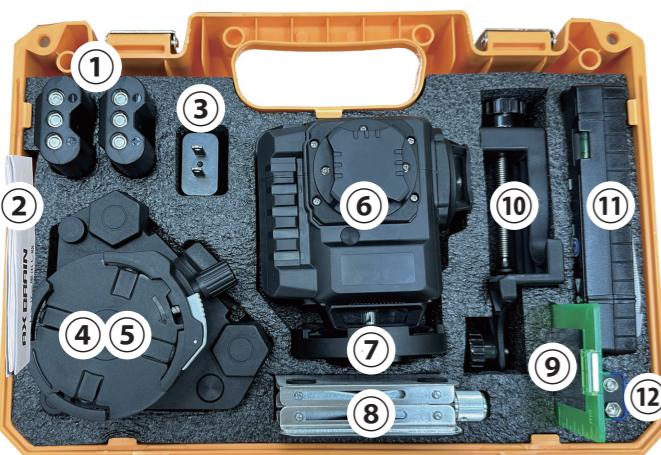
各部の名称 (1)

■本機



⑥ 垂直レーザー光窓（8ヶ所） ⑧ 電源スイッチ
⑦ 水平レーザー光窓（4ヶ所）

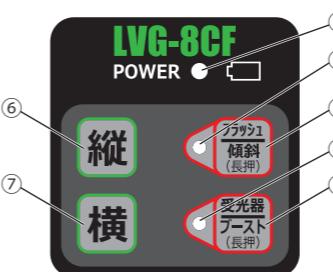
別販売品



- ① 専用リチウムイオン充電池（2個）
② 取扱説明書（3種）
　含 特別付属品受光器用取扱説明書
③ 専用 AC アダプタ
④ 三脚台座
⑤ USB ケーブル
⑥ 本機（含 乾電池ホルダ）
⑦ ベースプレート
⑧ 昇降台
⑨ ターゲット
⑩ 受光器用バイス（特別付属品）
⑪ 受光器（特別付属品）
⑫ 受光器用電池（特別付属品）

各部の名称 (2)

■操作パネル



① 電源パイロットランプ表示

電源 ON の状態では点灯します。
電池残量が低下した場合、点滅します。

② LEVEL-OFF 表示

傾斜モード時には点滅してお知らせします。

③ モード切替スイッチ

・電源スイッチが OFF 時、長押しすると傾斜照射モードになります。
・電源 ON 時に操作すると、フラッシュモードと連続照射モードが
切替わります。

④ 照度表示

消灯：高輝度モード 点灯：受光器モード 点滅：ブーストモード

⑤ 照度切替スイッチ

短押しで受光器モードと高輝度モードが切替わります。

長押しでブーストモードに切替わります。

注：ブーストモードにはタイマーがあります。

⑥ 縦スイッチ

スイッチを押すごとに垂直ライン光が切替わります。

⑦ 横スイッチ

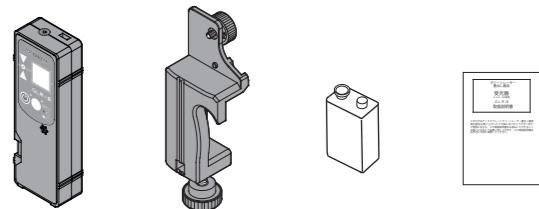
スイッチを押すごとに水平ライン光が切替わります。

標準付属品

昇降台	三脚台座	ベースプレート	専用リチウムイオン充電池（2個）
乾電池ホルダ	専用ACアダプタ	USBケーブル	ターゲット
納入時、本機に収納	納入時、三脚台座下に収納	取扱説明書（2冊）	収納ケース

特別付属品

■受光器セット（バイス・9V積層乾電池（テスト用）・取扱説明書）



注

受光器をご使用の場合、必ず本機を受光器モードにしてご使用
ください。

本機の据え付け方

① 直接床面に置く

床面に設置した時、気泡管の泡がサークル内に
あるか確認してください。
床面から約8mmの高さで水平ラインが照射します。
(ベースプレート取り外し時)



④ エレベータ三脚（別販売品）への取り付け方

墨出し器用エレベータ三脚を使用する場合は、標準付属品の
ベースプレートもしくは三脚台座を使用します。
W5/8三脚取り付けネジを使用して取付けます。
気泡管の泡がサークル内にあるか確認してください。



② 昇降台に置く

昇降台に設置した時、気泡管の泡がサークル内
にあるか確認してください。
床面から約35mm～90mmまでの高さで水平
ラインが照射します。
(ベースプレート取り外し時)



③ 三脚台座に取り付ける

設置した後、気泡管の泡がサークル内
にあるか確認してください。



本機のクロスレーザーラインを地墨点（基準点）
に簡単に一致させることができます。
微動つまみを回すことで基準合わせが容易に
行えます。

注

・ベースプレートと三脚台座の取付け方法については、別紙
「精度点検／使用方法編」の各付属品の使用方法を参照し
てください。

・三脚台座をご使用する場合、エレベータ三脚を上昇させて
三脚台座の脚が当たらないようにして取付けください。

・三脚に取付ける場合はあまりきつく取付け部を締め付けな
いでください。故障の原因になります。

注

三脚台座の使用方法につきましては、別紙「使用方法編」の
各付属品の使用方法を参照してください。